中1 社会 歴史 中世 穴うめ（20問）　版Lの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

（　　）に入る言葉を、右の欄に書きましょう。

(1) 御成敗式目が定められたのは（　　）である	1232年
(2) 国ごとに置かれ、軍事や警察を行う役職を（　　）という	守護
(3) 御家人が命がけで戦い、将軍に忠誠をつくすことを（　　）という	奉公
(4) 平氏がほろびた戦いは（　　）である	壇ノ浦の戦い （壇の浦の戦い でも正解）
(5) 頼朝の妻で「尼将軍」とよばれたのは（　　）である	北条政子
(6) 日蓮が開き、題目を唱えれば救われると説いたのが（　　）だ	日蓮宗 （法華宗 でも正解）
(7) 藤原定家らがまとめた和歌集が（　　）である	新古今和歌集
(8) 元寇のときに幕府を指導したのは（　　）である	北条時宗
(9) 1297年に武士を救うため借金の帳消しを命じたのが（　　）だ	永仁の徳政令 （徳政令 でも正解）
(10) 快慶らと東大寺南大門の金剛力士像をつくったのは（　　）だ	運慶
(11) 倭寇と区別するため正式な貿易船に持たせた証明書を（　　）という	勘合 （勘合符 でも正解）
(12) 京都の北朝と吉野の南朝が対立した時代を（　　）という	南北朝時代
(13) 尚氏が沖縄島を統一し、首里を都に建てた国が（　　）である	琉球王国
(14) 蝦夷地に住み、狩りや漁、交易を行った人々が（　　）だ	アイヌ民族 （アイヌ・アイヌの人々 でも正解）
(15) 1428年に近江から近畿地方に広がった一揆が（　　）だ	正長の土一揆 （正長の徳政一揆 でも正解）
(16) 馬を使って物資を運んだ運送業者を（　　）という	馬借
(17) 身分の下の者が実力で上の者をたおすことを（　　）という	下剋上 （下克上 でも正解）
(18) 足利義政が京都の東山に建てた建物が（　　）である	銀閣 （慈照寺銀閣・銀閣寺 でも正解）
(19) 明で学び、日本の水墨画を大成したのは（　　）である	雪舟
(20) 能の合間に演じられた喜劇を（　　）という	狂言